

文学部日本語日本文学科 アドミッション・ポリシー

求める学生像

日本語と日本文学の学びを通じて、世界のなかの日本文化の価値と意義について深く考えようとする学生を求めます。特に、大学の学びで得た日本語の高度な運用能力と表現能力を生かして社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 高等学校または相当する教育機関において、国語・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 日本語や日本文学・日本文化、外国人への日本語教育に興味を持ち、日本語日本文学の学びのなかで、それらの問題について、主体性をもってより深く追究しようとする姿勢を有している。
- (3) 日本語と日本文学の価値と意義を、さまざまな人と協力しながら、広く世界に発信したいという意欲をもっている。

入試区分	評価方針	評価内容	知識技能	思考力表現力	主体性協働性
一般選抜 前期日程	高等学校で学んだ国語、外国語の力がしっかりと身につけていることに加え、地理歴史の基礎知識あるいは数学の基本的思考力を有し、日本語日本文学科での学びに対応できる学力があるかどうかを、筆記試験の成績によって評価します。	教科	◎	◎	
一般選抜 中期日程	高等学校で学んだ国語、外国語の力がしっかりと身につけていることに加え、日本語日本文学科での学びに対応できる学力があるかどうかを、筆記試験の成績によって評価します。	教科	◎	◎	
一般選抜(前期日程) 大学入学 共通テスト 併用方式	高等学校で学んだ国語、外国語の力がしっかりと身につけていることに加え、地理歴史、公民、数学、情報のいずれかの基礎力が身につけており、日本語日本文学科での学習に対応するだけの学力があるかどうかを、筆記試験と共通テストの成績によって評価します。	教科	◎	◎	
大学入学 共通テスト 利用型入試	高等学校で学んだ国語、外国語の力がしっかりと身につけていることに加え、地理歴史、公民、数学、情報のいずれかの基礎力が身につけており、日本語日本文学科での学習に対応するだけの学力があるかどうかを、共通テストの成績によって評価します。	教科	◎	○	
公募制 推薦入試 【教科科目型】	高等学校で身につけた国語・外国語の基礎学力、高等学校における全般的な学習状況、さらに日本語日本文学科の学びに対する適性・学習意欲等を、教科科目の試験、高等学校の調査書、志願者本人が作成する志望理由書・自己推薦書によって総合的に評価します。	志望理由書・ 自己推薦書		○	◎
		調査書	○	○	○
		教科	◎	○	
系列校 推薦入学	高等学校における全般的な学習状況、系列校としての高大接続活動への積極的な取り組み、さらに日本語日本文学科における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と小論文によって評価します。	出願書類	○	○	○
		小論文		◎	
指定校 推薦入試	高等学校における全般的な学習状況、高校生活におけるさまざまな活動状況や生活状況、さらに日本語日本文学科における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		面接		○	◎
スポーツ 推薦入試	高等学校における全般的な学習状況、スポーツに対する継続的な取り組みと資質および戦績、さらに日本語日本文学科における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と筆記試験の成績および面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		小論文		◎	
		面接		○	◎
外国人 留学生入試	日本の高等学校に相当する教育機関で学んだ、外国語の基礎的な学力、および日本語能力、さらに日本語日本文学科における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と日本留学試験および面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		面接		○	◎